

報道関係者各位

2019年3月25日

大東建託グループのケアパートナーが「グループホーム事業」に参入 4月1日(月)、認知症対応型グループホームと認知症対応型デイサービスを横浜市に開設

大東建託株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:熊切直美)のグループ会社、ケアパートナー株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:白井孝和)は、新たにグループホーム事業^{※1}に参入し、4月1日(月)、神奈川県横浜市磯子区で、認知症対応型グループホーム「ケアパートナー磯子杉田・グループホーム」、および認知症対応型デイサービス「アスウェル磯子杉田」を開設します。

※1 グループホームは地域密着型サービスの一つで、認知症の高齢者や障がい者などがスタッフから援助や介護を受けながら、少人数で共同生活を送る介護保険制度に基づく施設です。住み慣れた地域で生活を続けられるようにすることがグループホームの目的で、入居するには、65歳以上、要支援²または要介護¹以上の認知症患者である必要があります。



「ケアパートナー磯子杉田・グループホーム」外観



4階フロア「アスウェル磯子杉田」内観

■2025年には65歳以上の高齢者の約5人に1人が認知症に

2025年頃、日本の人口のボリュームゾーンを形成する“団塊の世代”の人々が75歳以上の後期高齢者になることにより、社会にさまざまな問題が生じると予測されています(2025年問題^{※2})。厚生労働省によると、2012年の国内の認知症高齢者の数は推計462万人で、2025年には65歳以上の高齢者の約5人に1人(約700万人)に達すると見込まれています。今や認知症は誰もが関わる可能性のある身近な病気となっており、認知症対策は社会的な課題となっています。

※2 日本が2025年頃に本格的に直面する、超高齢化社会の問題。現在1500万人程度の後期高齢者人口は、2025年には約2200万人まで膨れ上がり、日本は全人口の「4人に1人が後期高齢者」という超高齢化社会となると言われています。高齢者の割合(高齢者率)がこれまでになく高まることで、医療費・社会保障・介護その他の課題にどう取り組んでいくかが大きな問題となることが指摘されています。

■高齢者在宅介護事業を更に強化し社会課題へ対応

1999年に創業し2018年度で20周年を迎えたケアパートナーは、現在全国28都道府県の100施設を超える事業所で、介護・保育サービスを提供しています。介護報酬の改定なども見据え、主力であるデイサービス事業だけでなく介護全般の事業展開が必要と考え、今回グループホーム事業に参入することとなりました。

ケアパートナーは、今回のグループホーム事業への参入により、高齢者在宅介護事業をより一層強化することで、認知症高齢者の増加といった社会的課題への対応力向上を図ります。また、グループホームへ認知症対応型デイサービス(通所介護)事業を併設することで、両事業による認知症ケアに対する相乗効果も見込んでいます。今後は、2024年度までに5施設の新規グループホーム開設を目指します。

【グループホーム事業参入により期待される効果】

- 認知症への専門的なケア能力の向上
- 地域密着で認知症ケア拠点として貢献

認知症高齢者への対応力向上

- 重介護化、医療ニーズへの対応増大
- 訪問看護や在宅医療機関との連携推進

重介護・医療ニーズへの対応力向上



■「磯子杉田グループホーム」の特徴

「磯子杉田グループホーム」は、4階建てかつ最新鋭の設備を備えたグループホームです。居室を含めた館内の設備は、広めの空間が設定されており、ゆとりを感じる設計となっています。ご本人様やご家族様でのコミュニケーションはもちろん、スタッフも様々な行事や機会を設け、民政委員や町内会の方をはじめとする地域や同じ介護事業者に参加を呼びかけ、連携を働きかけていきます。

館内図

- [設備] 一人一人のお部屋は限られた空間ですが、これまでの生活で使用されていた家具や日用品の持ち込みが可能で、住み慣れた今までの暮らしを継続していただけるよう配慮しております。
- [サービス] 認知症に対する専門的な知識と豊富な経験を持つスタッフが中心となり、入居された方に寄り添い、関心を持ち、尊重する姿勢でアットホームなサービスの提供にあたります。

事務室
ご入居者の安否確認や生活相談、不在時の来訪の方の対応を行います。

居室



洗濯・脱衣室
清潔で広々とした洗濯・脱衣室は、安全性に配慮したつくりとなっています。

< 2階 >



< 3階 >



キッチン
皆さまの共有スペースとなり、常に清潔に保たれています。



居間・食堂

食堂・居間
お食事だけでなく、ご入居者様同士やご来訪の方々、地域の皆さまとの交流にも使える、広々とした明るいスペースです。

入居条件

要支援2以上の介護認定を受け、医師により認知症の診断を受けた方で、グループホームの住所がある自治体（市区町村）に住民票がある方が対象となります。生活保護対象の方は、別途自治体による負担軽減の措置があります。

入居までの流れ

お問い合わせを頂いてから、現地をご見学いただき、かかりつけの医師による健康診断を経てご入居頂きます。



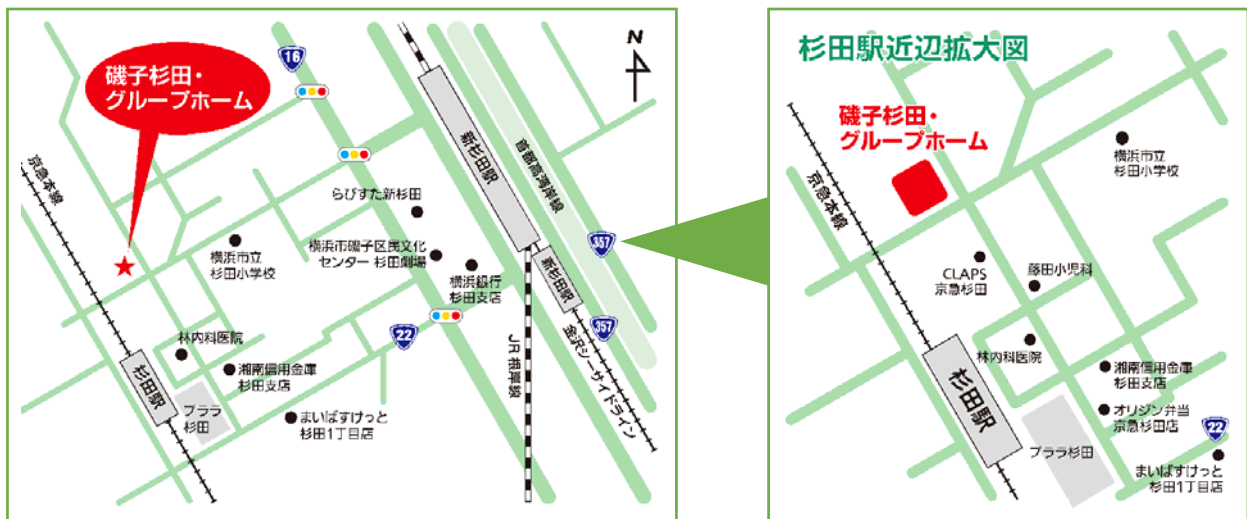
■ケアパートナー株式会社概要

- 所在地 : 東京都港区港南2丁目16番1号
代表取締役社長 : 白井 孝和
設立 : 1999年2月1日
従業員数 : 2,407名(2018年3月31日現在)
資本金 : 1億円(大東建託100%出資)
事業内容 : 介護サービス、保育サービスの提供
Webサイト : <https://www.care-partner.com/>

■物件概要

物件名称	ケアパートナー磯子杉田・グループホーム (2階・3階)	アスウェル磯子杉田 (4階)
所在地	〒235-0036 神奈川県横浜市磯子区中原2-24-15	
アクセス	京浜急行線「杉田駅」より徒歩5分／JR根岸線「新杉田駅」より徒歩10分	
構造／規模	RC造 4階建て（1階：店舗、2階+3階：グループホーム、4階：デイサービス）	
総居室数	18室（単身用のみ）	—
敷地面積	701.46㎡	
延床面積	1,023.94㎡	
建物完成日	2019年2月	
開所日	2019年4月(予定)	
営業日	通年営業 (24時間365日スタッフ在駐／年中無休)	月～金・祝 9:30～16:30 (土日休業)
定員	18名(2階9名／3階9名)	12名
利用対象	① 認知症の診断を受けている ② 横浜市に在住/住民票を持つ ③ 要支援2以上の介護認定を受けている	
協力医療機関	医療法人光陽会 関東病院 医療法人芽依美会 石川歯科医院 株式会社モリモリ みんなの訪問看護リハビリステーション 医療法人光陽会 磯子中央病院 医療法人景翠会 金沢文庫病院	

■現地案内図



< 本件に関するお問い合わせ >

大東建託株式会社 広報部 広報CSR課 TEL:03-6718-9174